



離床センサーをお使いの現場から、様々な工夫をご紹介します!



トイレコール・ハイパー

トイレコール活用事例

ベッド周りに次いで二番目に多いトイレ内の転倒・転落事故。
今回は、トイレ用の離床センサー『トイレコール』の活用事例を紹介します!



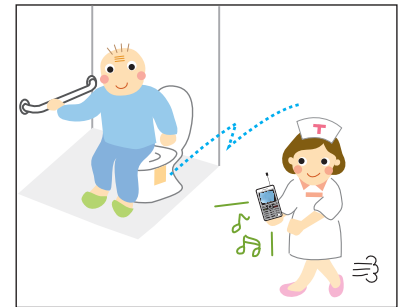
ポケット受信器タイプの活用（北海道・I病院様）



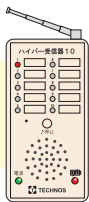
トイレセンサーを使用している個室にポケット受信器を電源OFFにしてカゴに入れて置きます。



対象者をトイレに介助して、ポケット受信器の電源をONにし携帯します。



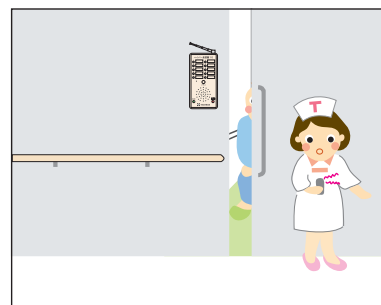
用を足して腰を浮かすと、トイレセンサーが作動しポケット受信器に知らせてくれます。



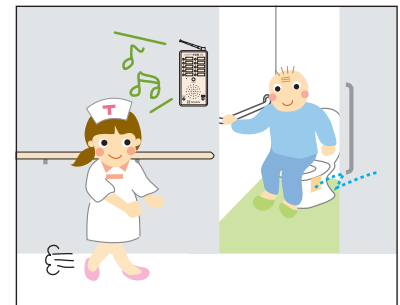
ハイパー受信器タイプの活用（埼玉県・有料老人ホームK様）



ハイパー受信器をトイレの出入口（廊下に面したところ）に設置。
※ハイパー受信器は壁掛けの設置が可能です。



腰を浮かすとセンサーが作動し、知らせてくれるので、トイレ中は別の業務に対応出来ます。



報知音が廊下に流れることで、立ち上がりを察知して対応します。

効果

- ・巡回中や別の業務中でも対象者の動きを知ることができます。
- ・対象者の自尊心を尊重したトイレ介助・事故対策ができます。

